

キャラクター名 プレイヤー名

空亡

シンドローム	サラマンダー		ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	囚人
	キュマイラ			年齢	百年余り(活動期間)	性別
オプション	パロール		解放	初期侵食率	41 %	
覚醒	命令	衝動	解放	初期侵食率	41 %	
出自	孤独な魂	経験	殺戮の日々	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	51
肉体	5	0	0			5	行動値	3
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	4008
社会	2	0	0			2	全力移動	8016

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避	10		知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:オカルト	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
極光剣	白兵	5r+1	3	35		サラマンダーのエフェクトを用いて攻撃した時、装甲無視
『妖魔の龍槍(ア・スライグ・ワルブルギス)』	RC	5r		3		《災厄の炎》+《魔獣の本能》+《天を統べるもの》+《コンセントレイト:サラマンダー》
『戦狼、愚者の愚昧を焼き尽くせ(インドラガルグア・ウリア)』	RC	5r		35		《炎神の怒り》+《コンセントレイト:サラマンダー》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
神格	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定のダイス+Lv個。侵蝕率+5							
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	【精神】の達成値+Lv×2							
災厄の炎	1	4	メジャー	至近	範囲(選択)	対決	-	
効果:	攻撃力+Lv×3の射撃攻撃を行う。対象や射程を変更できない。							
炎神の怒り	2	3	メジャー/リアクション	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定のダイス+Lv+1個。3点のHP消費							
コンセントレイト:サラマンダー	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定のC値-Lv。							
リフレックス:サラマンダー	3	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果:	組み合わせた判定のC値-Lv。							
天を統べるもの	1	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	飛行状態の間使用可能。攻撃力+Lv×2。ダメージを受けた相手の飛行状態を解除する							
魔獣の本能	1	2	メジャー/リアクション	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定を【肉体】に変更する							
巨人の生命	4	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	最大HP+Lv×5。侵蝕率+3							
黒星粉砕	4	4d10	メジャー	視界	範囲(選択)	自動	120%	
効果:	他エフェクトと組み合わせ不可。Lv+5D点のHPダメージを与える。1シナリオ1回。							
空戦能力	10	-	常時	至近	自身	自動	エネミー	
効果:	飛行状態になれる。ドッジの達成値+Lv							
移動力(Lv4000相当)	★	-	常時	至近	自身	自動	パーク	
効果:	移動力+Lv							
炎の理	★							
効果:								

【“網走監獄 特別災害収容室”収容番号 戌-十三に纏わる記録】

『識別名』空亡

『発生時期』
一六五七年に起こった大火にて発生したと推測される。
一九〇九年に収容されるも、監獄そのものを焼け野原に変える未曾有の収容事故を引き起こした。
現在は復旧後の監獄内で最も厳重な区画に何重もの封印処置を施され収容されている。

『概要』
何百という数の休眠を繰り返しながら皇国各地を飛び回り、幾つもの場所で大規模な火災を引き起こしていた異常存在。
過去二百年に起こった大火のうち、およそ八割が本存在に由来していると推測されている。
空亡という識別名は、本存在がそう自身を呼称していたことからそのまま識別名に用いられるようになった。
陰陽道における天中殺に由来すると思われるが、何故そのような呼称を用いていたのかは不明。

『特徴』
生ける太陽、とも呼ぶべき存在。最初に収容された時には漆黒の火球を思わせる形状を象っていた。
現在は不可思議なことに、西洋風の衣装に身を包んだ少女に似た形態へと変化している。
異常存在として持つ特異性は“圧倒的な熱量”。存在するだけで周囲を焼け野原へと変える危険性を秘めている。
この熱は自分の意志で自由自在に制御が可能なので、完全に鎮静化させた際には普通の人間と何ら変わりないようにも見える程。
神性顕現時には皮膜を有した翼が一對現れ、近付く者を焼き尽くす烈日と化す。

『収容方法』
本体を何重もの拘束具で封印した後、陰陽術を用いた水球に沈めることで収容している。
面会を希望する者は陰陽監察官三名の立ち会いの下、収容室を囲む特殊強化硝子越しでのみ会話を試みる。収容室への入室は禁ずる。
陛下の御裁可を受けた場合のみ、本存在の解放を行う

